

2023年6月1日

各位

第29回 脳機能とリハビリテーション研究会 学術集会
大会長 小笹 佳史

第29回 脳機能とリハビリテーション研究会 学術集会の開催
ならびに演題募集のご案内

謹啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。このたび第29回脳機能とリハビリテーション研究会学術集会を下記のとおり開催いたします。「新たな学会スタイルでの学習・発信・交流」をテーマに掲げ、対面とweb(オンデマンド動画配信)のハイブリッド形式にて実施いたします。本大会では新たな試みとして、オンデマンド動画を活用した一般演題および講演内容の事前学習システム、および、対面会場にて発表者の皆様がホールに登壇し90秒間のプレゼンテーションを行う”フラッシュトーク”システムを導入いたします。これらシステムにより、参加者の皆様が多くの有意義な交流の時間を当日の会場にて過ごせる環境を構築いたします。また、ご来場が困難な方々にもご参加いただけるように、昨年までと同様にwebのみでの参加も可能といたしました。【記念教育セミナー】では、当研究会編集の書籍『改訂第2版 脳機能の基礎知識と神経症候ケーススタディ:症例から学ぶリハビリテーション臨床思考』の出版を記念して、筆者の方々より書籍に掲載された症例の内容について解説していただきます。【一般演題】では、基礎研究および臨床研究からの演題を広く募集しております。演題内容の既発表・未発表は問いません。どうぞ奮ってご投稿ください。【教育セミナー】では、初めての論文投稿を志す方々を対象に、論文執筆と投稿の方法について、本研究会の学術誌編集部より解説いたします。【招待講演】では、対面開催の再開を記念して、過去4年間の学術集会一般演題にて優秀賞を受賞された方々を講師としてお招きし、受賞研究内容の詳細やその後の発展などについてご講演いただきます。本学術集会が参加者の皆様にとって実り多い大会となりますよう、スタッフ一同、準備を進めております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

謹白

記

第29回 脳機能とリハビリテーション研究会 学術集会
テーマ:新たな学会スタイルでの学習・発信・交流
開催方法:ハイブリッド形式(対面およびwebオンデマンド形式)
現地開催日:2023年10月21日(土)
(Web配信:2023年10月14日~10月28日)

【記念教育セミナー】著者から学ぶ!脳機能の基礎知識と神経症候ケーススタディ

【一般演題】口述発表(基礎部門・臨床部門)

【教育セミナー】論文作成・投稿の仕方

【招待講演】一般演題 優秀発表賞 受賞者との交流

江原 真人(秋山脳神経外科病院)、大槻 智史(富山大学大学院)

後藤 太一(筑波大学大学院、産業技術総合研究所)、奈村 英之(袖ヶ浦さつき台病院)

水谷 謙明(藤田医科大学)、渡部 喬之(昭和大学横浜市北部病院、昭和大学)

【参加申込】接続にはGoogleアカウントが必要です。詳細については当研究会HP(下記QRコード先)をご参照下さい。

【参加費】会員、大学院生、現地参加の学生:2000円。非会員(一般):7000円。

フレッシュマン発表者(卒業後1年以内)、web参加のみ学生:無料。

各種お問い合わせ先

参加申込に関して
noreha-sanka@noukinou.main.jp
担当:長坂和明

一般演題申込に関して
noreha-endai@noukinou.main.jp
担当:加藤将暉

